

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

# やどりき水源林ニュース

発行 (公財) かながわトラストみどり財団 編集 NPO 法人かながわ森林インストラクターの会  
 ☎220-0073 横浜市西区岡野2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内  
 ☎045-412-2255 URL: <http://www.ktm.or.jp> E-mail: [midori@ktm.or.jp](mailto:midori@ktm.or.jp)

## 定例観察会のお知らせ (費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から「NPO 法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

## 風薫るやどりき水源林の春



やどりき水源林は、4月から5月にかけて、多くの花が咲き、次から次へと主役が交代していきます。

今回、4月中旬と下旬にやどりき水源林を回ってきました。4月の中旬では、ヤマブキの黄色とヒメウツギの白が絶妙なコントラストを示していました。

(左) 満開のヤマブキ  
一番早く咲くヒメウツギ(下)



### ◇木に咲く花

この時期には木々にも美しい花が咲きます。水源林ゲート前のウワミズザクラが満開でした。寄沢の「滝郷の滝」の近くには、ヤマネコヤナギとホソエカエデが尾状の花をつけていました。ホソエカエデの丸まった赤い冬芽の芽鱗(ガリン)からは花や若葉も出ていました。



ウワミズザクラ(4月中旬)



ヤマネコヤナギの花(4月中旬)



ホソエカエデの花と葉(4月中旬)



マルバアオダモの白い花が満開で風に揺れていました(4月下旬)

シバヤナギの綿毛が垂れ下がっていました(4月下旬)





4月の下旬に訪れたやどりき水源林では、緑のグラデーションが一段と鮮やかとなり、緑の間に咲くフジの花が自然の豪華さを表現していました。(左：広場から雨山の方を望む 右：沿道のフジ)

◇ヒメウツギの後に新たに咲き始めたウツギの花 (4月下旬)



ガクウツギ



ツクバネウツギ



マルバウツギ (一部開花)

◇この時期、やどりき水源林には沢山の野花が咲いております。そのいくつかを紹介いたします。



オトメスミレ (4月中旬)



ミヤマキケマン (4月中旬)



ムラサキケマンの花と種 (4月下旬)



ホウチャクソウ (4月下旬)



カキドオシ (4月中~下旬)



5月5日の寄「若葉まつり」のために中津川上を鯉のぼりが泳いでいました。

**5月の水源林**

新しいウツギの花が楽しめます。コゴメウツギ、バイカウツギ、ニシキウツギ、ウツギなどが咲き誇っているでしょう。

6月2日には「特別企画 やどいきの森に行こう」森林癒し体験が行われます。多くの方の参加をお待ちします。また、梅雨前のやどりき水源林に出かけて、森の案内人に森林や川に案内してもらいましょう

ニシキウツギの花 →

